

食品に関するリスクコミュニケーション 参加者アンケート（アンケート協力80名）

性別	男性	女性	無回答	合計
	48	29	3	80

年齢	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	80歳以上	無回答	合計
	0	4	16	13	19	23	4	1	0	80

区分	消費者	食品関連事業者	行政関係者	その他	無回答	合計
	12	50	6	7	5	80

Q1 今回のリスクコミュニケーションは何を通じてお知りになりましたか？

大阪府のホームページ	安全安心メールマガジン	大阪食品衛生協会からのご案内	その他	無回答	合計(延べ)
6	49	17	9	8	89

Q2 今回のシンポジウムに参加された理由は何ですか？

基調講演	パネルディスカッション	食物アレルギーについて知りたかった	事業所等における食物アレルギーの対策を促進させたかったから	自分（家族）が食物アレルギーを持っているから	色々な立場の人の意見を聞きたかったから	その他	無回答	合計(延べ)
49	25	43	28	7	34	3	0	189

Q3 基調講演について

理解できた	だいたい理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答	合計
59	18	1	0	2	80

Q4 パネルディスカッションについて

理解できた	だいたい理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答	合計
51	19	0	0	10	80

Q5 食物アレルギーについて、理解が深まりましたか？

大変そう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	合計
41	33	0	0	6	80

Q6 今後、参加したいシンポジウムのテーマは何ですか？

残留農薬	食品添加物	遺伝子組み換え食品	輸入食品	健康食品	食中毒予防	食品表示	HACCP	異物混入	その他	無回答	合計(延べ)
20	41	23	24	16	25	35	36	39	4	4	267